皆さまからの声

お寄せいただきましたご意見等

平成29年4月25日

整骨院の開設基準について、鍼灸整骨院従業員が複数いるにもかかわらず面積が狭く待合と施術所を区切っている扉が無いようです。

また院長が不在の曜日が沢山あります。その際は整骨院の営業は出来ないと思われます。整体治療は柔道整復専用の施術所では行えない治療ですので、整体治療を行える面積の届け出はしていないと思われます。

開設は市の基準にのっとって行うべきですので、基準に満たしていないのなら改善すべきですし、面積が不足しているなら移転すべきです。保険診療しているなら不正な行為につながるので柔道整復師不在時に保険診療を行っているなら不正請求の可能性もあると思います。

浪速区役所や関係部署からの回答 平成29年5月19日

施術所につきましては、待合室及び施術室の面積など構造基準が定められています。

本市では、施術所の開設届提出時に基準面積を満たしているかを現地で確認するほか、違反があるとの通報があり現地確認が必要な場合は随時調査を行い、必要な指導をしています。

また、施術所においては、国家資格を有する者が施術を行う必要があり、有資格の院長が不在の場合は、他に従事する有資格者が施術をする必要があることから、無資格者の施術や法定外の整体等を行わないように指導に努めています。

今回のような通報をいただいた場合、施術所が定められた基準を満たしてないなどの疑いがあれば、柔道整復師法等に基づく調査を行い、違反が判明すれば厳正に対処します。

ただし、個人情報や法人情報等の保護のため、個別の調査に関する対応状況等についてお答えすることはできませんのでご了承願います。

なお、保険診療の不正請求につきましては、近畿厚生局等の対応となっています。

皆さまからの声

お寄せいただきましたご意見等

平成29年5月1日

5月の浪速区の「広報なにわ」の中の主な浪速区の取り組みとして、福祉「浪速まなび支援事業」をあげていたと思うのですが、実際現時点で以前より小学校で行われている、いきいき事業に関して少し残念な点があり、そこを出来ていないのに、新しく取り組み目標をあげるのはどうかと思い、ご意見させて頂きました。

以前通っていた小学校のいきいきでは、先生達が宿題の見直しを行って くれていた為わからないことなど教えて貰えていたようです。

しかしながら4月より小中一貫校へ移動となり、いきいき参加の人数が増えた為か、宿題は自分自身で行い、とくに終わっていなくても遊んだりしているようです。実際、宿題の見直しは一切して貰えないそうです。

以前通っていた小学校では、他にフォローアップクラスもあり、週一回希望者のみですが、授業の復習もありました。小中一貫校となり、目標としては色々あげているとは存じますが、実際に以前の小学校と比べると、レベルが上がっているとはどうしても言えない状態です。

人数が増えたからできない!と言うのであれば、なぜ校舎も出来上がらないうちに合併をしたのか?不思議に感じてしまいます。

浪速区の子供たちの為に!と考えて下さるのであれば、まずは、毎日の勉強をしっかりと行えるように、浪速区の学力レベルをあげて貰えるように、毎日をしっかり過ごしていける環境作りが必要ではないでしょうか?

もちろん好きなこと、やりたいことを伸ばして貰いたいと思います。でも、できない子を置いていく授業ではなく、誰もが参加して理解し、さらに自分の力を伸ばせる環境作りをして欲しいと考えます。

浪速区役所や関係部署からの回答 平成29年5月16日

【「浪速まなび支援事業」】について

多くの児童が参加しやすいように、①放課後時間(いきいきに行く前の時間)に宿題をみる指導員の配置 ②いきいき活動時間を利用した「体験学習」の実施 の二つを事業の柱としております。「体験学習」は学びの意欲のきっかけになると考えています。

学習支援をどのような方法で行うことが良いのか、今年度のモデル実施 を通じて検証していきたいと考えております。

浪速区役所や関係部署からの回答 平成29年5月16日

【児童いきいき放課後事業(以下「いきいき」と言います。) 】について

自主学習の促進を図るため、原則いきいきに参加する際には、まず宿題をすることを促し、宿題が終わった児童から本読みなどの室内遊びを許可しているところです。

宿題を教えたり見直したりすることは、いきいきの指導員の大多数が教員免許を持っていないことや、学校の授業での教え方と食い違いが生じ、教育上望ましくないことなどから、原則として行っていないところですが、児童からの質問などには可能な範囲で対応しているところです。

以前、通われていた小学校いきいきの運営管理を委託している事業者に確認したところ、宿題に関する質問に対しては、柔軟に対応していたとのことです。

しかし、学校が統合され、環境の変化などにより指導員と児童の関係性が きちんと構築されていないことから、児童も質問しにくい状況にあると想 定されるため、今後改善に努めるとの報告を受けております。

すぐに改善することは難しいところではございますが、今以上にいきいきがより良い施策になるよう検討してまいりますので、ご理解のほど、何とぞよろしくお願い申しあげます。